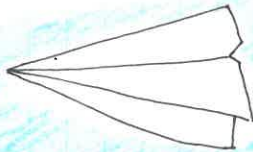


今月の1冊

こんにちは、モツ子です！

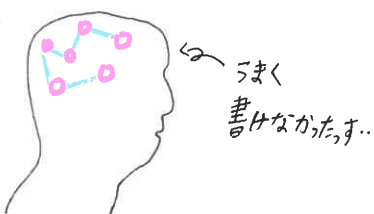
今回私が選んだ一冊は、有川浩さんの『インツリーの國』です。有川浩さんの作品の中で、私が一番好きな本は、『インツリーの國』です。これは、私が初めて読んだ有川浩さんの作品で、その面白さと、読んでいて心が通う感じが、本当に好きです。この本は、主人公の冒険的な行動と、周囲の人々との関係性が、非常に面白く描かれています。読んでいて、自分も冒険したいという気持ちになります。また、作者の想像力が、本当にすごいです。この本は、ぜひ読んでほしいと思います。



心理臨床品の広場
10巻2号
<hasa>

HONTAN 雑誌の書評を紹介
Pick-up MAGAZINES

「みなが理解する」とは、他人が「理解する」ことができるようになることではない。それは、自分自身を理解し、自分の感情や考えを言葉にする能力を身につけることである。他人の感情や考えを理解するためには、まず自分自身を理解し、自分の感情や考えを言葉にする必要がある。これは、コミュニケーションの基礎である。この本は、心理学の専門家たちが、この問題をどのように解決するかを論じている。興味深い内容である。ぜひ読んでほしい。



学生展示



「学生展示」のコーナーです。今回は、中木村・まめ・メイジ・イワッキーが、夏の季節感を感じさせる作品を発表しました。どれも夏の空気感がよく出ていて、とても素敵です。ぜひ見てほしいと思います。

帯展示



季節も変わり、夏も始まり、暑い日々が続きます。そんな時期だからこそ、涼やかな作品がほしいですね。今回の帯展示は、そんな涼やかな作品を集めました。ぜひ読んでほしいと思います。